

12/15 大阪府歯科保険医協会 敬
 大 発 行 人 志 岐 敬
 大 阪 市 浪 速 区 幸 町 1-2-33
 電 話 (06) 6568-7731 (代 表)
 http://osk-net.org/
 2010年第1062号 ● 定 価 ・ 年 間 10,000円 月 1,000円
 (毎月5、15、25日発行) ● 1977年5月23日第三種郵便物認可

請願名「患者・利用者負担を大幅に軽減し、いつでも安心して受けられる医療・介護の実現を求めることに関する請願」の情報

項目	内容
国会回次	176
新件番号	388
請願件名	患者・利用者負担を大幅に軽減し、いつでも安心して受けられる医療・介護の実現を求めることに関する請願
受理件数(計)	9件
署名者通数(計)	14,189名
付託委員会	厚生労働委員会
結果/年月日	審査未了
紹介議員一覧	受理番号 388号 磯谷 香代子君 受理番号 389号 山田 昌宏君 受理番号 569号 大石 芳弘君 受理番号 637号 佐々木 憲昭君 受理番号 638号 藤部 佑二君 受理番号 639号 服部 良一君 受理番号 640号 宮本 岳志君 受理番号 641号 本井 英勝君 受理番号 721号 高橋 千鶴子君

1万筆を超える署名を国会に提出した(写真はイメージ)

診療報酬・自主共済・事業税非課税

情勢切り開く協会運動

1万筆を超える請願署名を提出

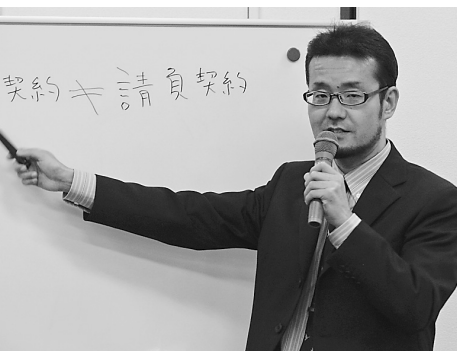
1万を超える患者署名(請願署名)や会員数の3分の1を超える会員署名の力が、診療報酬改善、保険業法再改正、事業税非課税措置の存続などを実現させた。協会は年間を通じ、歯科医療危機打開をめざして、患者負担軽減・診療報酬改善の患者署名や会員署名に取り組み、175回、176回の国会に合わせて1万995筆の患者署名を提出した。また、会員署名「診療報酬改善・税制改正要望書」1200余筆を地元選出国会議員や厚労相などへの要請に活用した。地元選出の衆参全議員に国会提出の紹介議員になってもらうよう働きかけ、宮本岳志衆院議員(共産)、吉井英勝衆院議員(同)、市田忠義参院議員(同)、山下芳生参院議員(同)、服部良一衆院議員(社民)が引き受けた。

寄せられた署名や国会要請などを力に、波状的に働きかけを強めた結果、政府は来年度の存続を認めざるを得なくなった。2012年度以降の存続は引き続き検討していくとしており、予断を許さない状況が続いている。窓口負担の軽減をめざす取り組みでは、協会の役員・事務局が会員訪問するなかで、深刻な受診抑制・中断の実態が多数寄せられた。「患者負担を減らしたい」という声が日を追うごとに高まり、患者署名は1万3000筆(12月10日時点)を超え、会員の協力率も独自目標の1割を突破した。保団連の受診実態調査がマスコミにも取り上げられ、負担軽減を願う世論がこれまでになく規模で広がっている。4月には診療報酬改定で不十分なながらもプラス改定を勝ち取り、5月には患者と歯科医療従事者でつくる「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」を結成した。保険医休業保障制度をはじめとする自主共済の存続運動では、11月に保険業法再改正法が成立。他団体と一丸となって取り組んだ5年になつた粘り強い運動が実った。

世論を高め、政治を動かす礎となつているのは、会員一人ひとりの声であり、患者・国民とともに情勢を切り開いてきた協会・保団連運動だ。

現在、取り組んでいる署名は、来年も継続して集約していきますので、ご協力をお願いします。

協会では、患者・国民と医療関係者との結束を強めながら、医療・社会保障の充実を求めて引き続き運動を進めていく。



画一記載に注意を呼びかける安積中氏=11月27日、保険医会館

指導通知が来たら協会へ

新規個別指導でも「再指導」になるケースが報告されるなど、指導が強化されている状況を受け、協会が保健研究部は11月27日、「新規個別指導対策講習会」を保険医会館で開き、17人が参加した。講師は安積中理事と小山賢一社保研究部員。小山氏は、指導通知が来たら指導当日までの

新規個別指導でも「再指導」になるケースが報告されるなど、指導が強化されている状況を受け、協会が保健研究部は11月27日、「新規個別指導対策講習会」を保険医会館で開き、17人が参加した。講師は安積中理事と小山賢一社保研究部員。小山氏は、指導通知が来たら指導当日までの

画一記載に注意を呼びかける安積中氏=11月27日、保険医会館

「医療現場から見える貧困」

1月放送の「医療どお〜ナル」

1月の歯科版『医療どお〜ナル』は、貧困によって患者が歯科医療から遠ざけられている実態をお伝えします。放送日は、1月6日、13日、20日、27日の毎週木曜、午後3時55分からです。ご期待ください。

社保研究部

患者に合ったカルテ記載を

流れを解説する中で、協会の働きかけによって、新規個別指導時の患者指定のリストが、指導前日のFAXから4日前(土日を除く)へと改善されたことを報告し、行政手続法に基づく懇切丁寧な指導に改めるよう運動への協力を呼びかけた。

「医療費通知」による患者通報や元スタッフの内部告発から個別指導に選定されるケースが多いので、保険のルールに習熟することや一部負担金の適切な徴収などが重要であると述べた。

最後に、指導の通知が来たら、協会に相談してほしいと呼びかけた。

診療報酬の事業税非課税措置をめぐっては、政府税制調査会で廃止に向けた議論が進展するなかで、協会・保団連は①医療には高い公共性・公益性が求められていること

②地域医療を守る上で必要不可欠な税制——として、現行維持を強く訴えてきた。多くの会員から

世論を高め、政治を動かす礎となつているのは、会員一人ひとりの声であり、患者・国民とともに情勢を切り開いてきた協会・保団連運動だ。

現在、取り組んでいる署名は、来年も継続して集約していきますので、ご協力をお願いします。

歯科医師の届出 2年に一度の現況報告 1月17日までに保健所へ

歯科医師は2年に一度、12月31日現在の住所地、従業地、従事している業務の種別、その他歯科医師法で規定されている事項について、厚生労働大臣に届け出ることが義務付けられている。

2010年はその届出年に当たる。所定の届出票に必要事項を記入し、11月17日までに、原則として住所地の保健所に提出しなければならない。従事先が複数ある場合は、主な従事先について記入した届出票を1枚提出する。

厚労省 <http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/11/tp1115-1.html>

2010年の協会の主な医療運動

- 1月
 - 診療報酬引き上げと患者負担軽減を求める会員署名(09年～)
 - 保険でよい歯科医療の実現を求める患者(請願)署名(09年～)
 - 診療報酬改定案へのパブリックコメントを集約
 - 国会要請
- 2月
 - 保険でよい歯科大阪準備会・国会要請
- 4月
 - 診療報酬改定で歯科2.09%のプラス
 - 窓口負担軽減、後期高齢者医療制度の即時廃止を求める患者(請願)署名開始
 - 国会要請
- 5月
 - 明細書発行義務撤廃などを求める会員署名開始
 - 事業税の非課税措置存続を求める会員署名開始
 - 街頭宣伝
 - 患者受診実態調査アンケート
 - 近畿総決起集会
 - 国会要請
 - 保険でよい歯科医療を大阪連絡会結成
- 6月
 - 国会要請
- 8月
 - 国会要請
- 9月
 - 役員・事務局による会員訪問開始
 - 学校医療券の様式変更求め大阪市要請
 - 国会要請
- 10月
 - 診療報酬引き上げと医療税制の改善を求める会員署名開始
 - 患者負担軽減を求める患者(請願)署名開始
 - 共済懇話会・国会要請
 - 社民・服部良一衆院議員と懇談
 - 街頭宣伝
 - 市民向けイベント「いい歯と健康」
 - 医療・介護の充実を求める国民大集会
 - 保険でよい歯科大阪連絡会・国会要請
 - 自民・竹本直一衆院議員と懇談
- 11月
 - 保険業法再改正法が成立
 - 共済懇話会・国会要請
 - 国会要請
 - 大阪府交渉
 - 大阪市交渉
 - 政府税調が診療報酬の事業税非課税措置の来年度存続を容認

紙面へのご意見や感想、投稿記事などを新聞部までお寄せください。紙面に掲載させていただいた場合は、図書カード3千円分を進呈いたします。(郵送やファクスで、協会新聞部までお寄せください)

一流のアスリートがご二番の試合で失敗し、ファンを失望させる。ところが失敗の連続がことごとく伏線になりドラマのストーリーを構成する。何かか端役や敵役までが実際に存在してドラマを盛り上げる。小説家の創作の伏線を活かして終盤ハラハラさせる虚構も顔負けの天然物である。

優れたコメディアンは顔を見ただけでもっと凄いの名前を活字で見ただけで笑っている。テレビの普及でまじめな人柄より面白いのがある風潮のせいなのか、普通の人で天然のコメディアンみたいのがいる。天然のドラマメーカーというのもある。大抵の人の人生は各々がそれなりのドラマであり、シリアスなのもあれば、涙を誘う悲劇もある。

歯界

地デジになったからと言ってコメディアンの質が向上するのを期待できない。最近では視聴者でなく自分が笑っている。あなたがパロディや物真似だから元ネタを知らない者には笑いようがない。